

大会日程

11月11日(土) (大会1日目)

- 8:30～ 受付 (7号館1階)
- 8:55～9:00 開会式 (7号館2階A会場) 挨拶：大会長 沖永 隆子 (帝京大学)
学会長 藤野 昭宏 (産業医科大学)
- 9:10～12:00 研究発表

	A会場 (7202教室)	B会場 (7203教室)	C会場 (7201教室)
9:10 ～ 9:40	A-1-1 倫理的事例を用いた臨床看護実践における倫理教育方法 ○勝山 貴美子 (横浜市立大学) 座長：永田 まなみ (熊本大学)	B-1-1 薬剤師による医薬品のリスクコミュニケーションとその倫理の可能性を探索する ○田野尻 哲郎 (東京大学大学院) 座長：櫻井 浩子 (東京薬科大学)	(発表はありません)
9:45 ～ 10:15	A-1-2 看護倫理教育に関する議論と課題—海外の文献調査と聴き取り調査から— ○加藤 穰 (石川県立看護大学) 座長：永田 まなみ (熊本大学)	B-1-2 高度先端医療を行う際の「情報」と「同意」について—HPV ワクチンの接種を例に考える— ○打出 喜義 (小松短期大学) 座長：岩江 荘介 (宮崎大学)	
10:20 ～ 10:50	A-1-3 都市部及び非市街地における高齢者の孤立化に関する—考察 ○船木 祝 (札幌医科大学) 宮嶋 俊一 (北海道大学) 道信 良子 (札幌医科大学) 粟屋 剛 (岡山商科大学) 座長：鶴若 麻理 (聖路加国際大学)	B-1-3 児童養護施設退所者の自立支援—アフターケアにおける社会的・倫理的問題— ○橋爪 幸代 (東京経済大学) 浅見 昇吾 (上智大学) 座長：堀田 義太郎 (東京理科大学)	
10:55 ～ 11:25	A-1-4 認知症ケアにおけるロボットメディアを用いた対話誘導技術と倫理的課題 ○山崎 竜二 (早稲田大学) 座長：鶴若 麻理 (聖路加国際大学)	B-1-4 病院「組織の問題」という問題—保健医療組織倫理の議論から— ○服部 俊子 (大阪市立大学) 座長：一戸 真子 (埼玉学園大学)	
11:30 ～ 12:00	A-1-5 ケアの倫理原則としてのバルネラビリティ ○中澤 武 (明海大学) 座長：遠藤 寿一 (岩手医科大学)	B-1-5 卵子提供による非配偶者間生殖補助医療における家族形成—提供者の意思決定を支えるもの— ○柳井 圭子 (日本赤十字九州国際看護大学) 座長：有馬 斉 (横浜市立大学)	

- 12:00～13:50 **昼食・休憩**（5階カフェテリア、2階休憩室、各発表会場をご利用ください）
- 12:10～13:40 **評議員会**（7号館2階 C会場）
- 13:50～16:05 **研究発表・ワークショップ**

	A会場（7202教室）	B会場（7203教室）	C会場（7201教室）
13:50 ～ 14:20	A-1-6 健康の自己責任論をめぐる議論とその前提—コントロール可能性に基づく責任帰属を軸として— ○玉手 慎太郎（東京大学） 座長：佐藤 芳（藤田保健衛生大学）	B-1-6 育児放棄と赤ちゃんポストに関する脆弱性への慈悲から見た倫理的懸念—ポーランドと日本の事例を対象として— ○シルヴィア=マリア・オレーヤー ジュ（北海道医療大学） 座長：貞岡 美伸（安田女子大学）	(発表はありません)
14:25 ～ 14:55	A-1-7 形態学的自由(Morphological Freedom)への疑義 ○本田 康二郎（金沢医科大学） 座長：佐藤 芳（藤田保健衛生大学）	ワークショップ 「正常さ」と「異常さ」の境界—「不幸な生」に関する倫理的背景の考察—	
15:00 ～ 15:30	A-1-8 NPO法人「患者の権利オンブズマン」の18年—「苦情から学ぶ医療」を目指して— ○平野 亙（大分県立看護科学大学） 座長：瀬戸山 晃一（京都府立医科大学）	演者： 石田 安実（神奈川大学） 大谷 いづみ（立命館大学） 仙波 由加里（お茶の水女子大学） 司会・責任者： 仙波 由加里（お茶の水女子大学）	
15:35 ～ 16:05	A-1-9 グリフィンにおける人権と生命の関係 ○遠藤 耕二（広島国際学院大学） 座長：瀬戸山 晃一（京都府立医科大学）		

- 16:20～17:20 **特別講演**（A会場）
「重い障害を生きる子を通じて医の倫理を考える」
松永 正訓（松永クリニック小児科・小児外科 院長、小児外科医）
司会：沖永 隆子（大会長、帝京大学）
- 18:00～20:00 **懇親会**（7号館5階「カフェテリア」）

11月12日(日) (大会2日目)

- 8:30～ 受付
- 9:00～10:40 研究発表

	A会場 (7202 教室)	B会場 (7203 教室)	C会場 (7201 教室)
9:00 ～ 9:30	A-2-1 看取りケアにより起こる公認 されない悲嘆感情—看護の職 場環境の一考察— ○海野 まゆこ (放送大学) 座長: 西村 ユミ (首都大学 東京)	B-2-1 「保養」考—江戸時代から 3.11 震 災後までのヘルスケアを辿って— ○趙 菁 (金沢大学) 座長: 瀧澤 利行 (茨城大学)	
9:35 ～ 10:05	A-2-2 看護における〈ケアリング〉 の今日的課題と哲学的考察に よる捉えなおし—ケアリング 学の基礎づけに向けて— ○西田 絵美 (新潟県立看護大 学) 座長: 西村 ユミ (首都大学 東京)	B-2-1 病いの二分法としての<Illness/ Disease>再考 ○村岡 潔 (佛教大学) 座長: 足立 智孝 (亀田医療大学)	
10:10 ～ 10:40	A-2-3 「死後生」の哲学 ○宮嶋 俊一 (北海道大学) 座長: 竹之内 裕文 (静岡大 学)	B-2-3 生の多元性と統一性 ○杉岡 良彦 (上野病院) 座長: 前田 義郎 (産業医科大学)	
10:45 ～ 11:15	A-2-4 死者の記憶と記録—閑上の慰 霊碑から浮かび上がる死者の 存在性— ○小館 貴幸 (立正大学) 座長: 竹之内 裕文 (静岡大 学)	B-2-4 ソーシャル・キャピタルは、有効 な倫理学的原理たり得るか—生命 倫理の文脈で— ○石田 安実 (神奈川大学) 座長: 宮坂 道夫 (新潟大学)	C-2-1 統合医療は方法と価値の多元 主義を実現できるか—連帯の 技法としてのジャングルカン ファレンスの可能性— ○小池 弘人 (小池統合医療ク リニック) 座長: 阪本 恭子 (大阪薬科 大学)

- 11:30～12:30 総会 (A会場)
- 12:30～13:30 昼食・休憩 (5階カフェテリア、2階休憩室、各発表会場をご利用ください)
- 13:30～16:30 公開シンポジウム (日本学術会議後援、A会場)
「ケアの問題としての「尊厳死」—尊厳あるいのちをいかに支えるか?—」
シンポジスト: 村岡 潔 (医学概論・医学哲学) 香川 知晶 (生命倫理学史)
足立 大樹 (医師) 川口 有美子 (難病患者アドボケイト)
司 会 : 安藤 泰至 (宗教学)・清水 哲郎 (臨床倫理学)
- 16:35～16:40 閉会式 (A会場) 挨拶 大会長 沖永 隆子

11月10日(金) (大会前日の日程)

- 14:00～17:00 理事会 (7号館2階 C会場)